

洞爺湖町卓球同好会

会長 塩川 進 会員45人



洞 爺湖町卓球同好会は、当初老人クラブ睦会内の同好会として平成7年に結成。平成17年に会員の拡大に伴って、睦会の枠を超え、活動場所も母と子の館からあぶた体育館に移動して、行うようになりました。

会員の最高齢が86歳で平均年齢が約70歳と元気なお年寄りのスポーツ愛好者の会です。

会員の多くは、夏にはパークゴルフを楽しみ、冬には卓球と、シーズンを分けて活動していますので、この会も11月から4月までの期間限定になっています。会としては、和気あいあいとした雰囲気です。競技はしない。経験不問。相手は選べない。相手に合わせるの。四つの約束事を設けています。練習は5分間を3セット行なって休憩という方法で実施しています。

会員の皆さんは、体を動かして、汗をかくのが気持ちよい「みんなとおしゃべりしてやるのが楽しい。リフレッシュにもなる」と参加の目的を話します。

現在活動は、毎週月曜日のみの週1回。時間は午前10時～正午までの2時間です。

卓球に興味がある人、健康を考えている人など関心がある人は、直接あぶた体育館にラケット持参で見学に出かけてみてください。

東奔西走

あけましておめでとうございます。今年も1年が始まりました。今年の干支は巳年。巳は、実になる年とも言われています。

いままで、コツコツと積み重ねてきたことが花開く年だそうです。自分では、気が付かなかった才能が芽を出すかもしれません。そう考えると少しわくわくしてきます。今年も全力で広報作りに励みます。ご協力をよろしくお願いします。(H・O)

人口と世帯の動き 11月30日現在

男.....	4,604人(+ 6)
女.....	5,281人(14)
計.....	9,885人(8)
世帯.....	5,092世帯(12)

今月のワンショット



JR洞爺駅を彩るイルミネーション